

敦賀市立沓見小学校5年生に出前授業

令和7年6月11日(水)



お仕事紹介
“灯台を守っているのも海上保安庁”



青い海を残す
“なぜ汚れるの、どうしたらいいの？”



汚れ具合の調査
“ちょっとの汚れで魚が住めなくなる”



環境クイズ
“○？×？ 正解は…”

敦賀市立沓見小学校にお邪魔して、5年生の教室で出前授業。

まずは、海上保安庁のお仕事を紹介、次の日に敦賀市立博物館に行くということで、展示してある灯台のレンズの紹介や市内のマンホールにも灯台が描かれていることを紹介しました。

後半は海洋環境教室、青い海を残すために川や海にゴミを捨ててはいけないこと、みんなで協力して魚が住みよい海を守って行くことが必要だということをお話しました。

敦賀海上保安部

敦賀市立沓見小学校5年生に校外学習

令和7年6月12日(木)



ロープワーク（結び方）
“海上保安官がまず覚える技”



鑑識体験（指紋）
“なかなか出ない、難しい”



マンホールの蓋
“灯台はわかりますか”



巡視艇すいせん見学
“大型巡視船では近づけないところでもOK”

前日に続いて、敦賀港天満栈橋で校外学習。市立博物館で灯台レンズの実物を見て、栈橋でマンホールの灯台も見つけてくれました。

海上保安官はロープが結べないと仕事できません。船の上でも、人命救助でも。そして巡視艇すいせんの見学、船橋（操縦室）の見学。

最後に鑑識の実習体験です。浮き上がる指紋に興味津々、予定の時間を超えてしまいました。